



検査かわら版

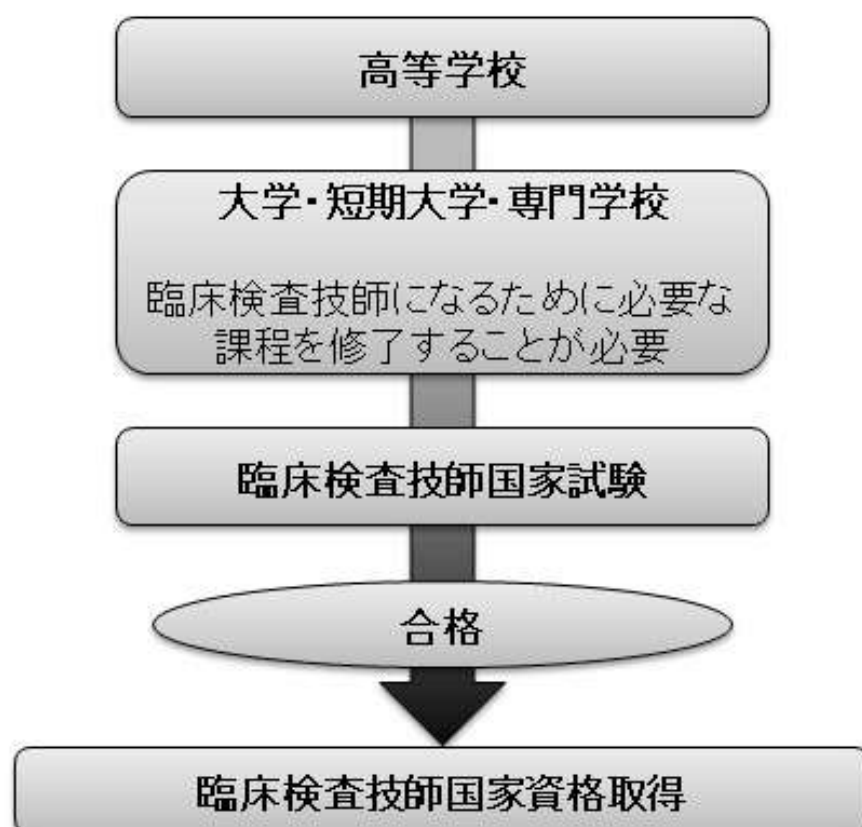
特集 ～臨床検査技師の資格～

より高度な検査技術の習得に向けて

発行：佐賀大学医学部
 附属病院 検査部
 責任者：末岡榮三朗
 佐賀市鍋島5-1-1

臨床検査技師になるためには

私たち臨床検査技師は、病気の診断や治療方針の決定・効果判定に必要な検査の多くを医師の指示のもと担っています。臨床検査技師になるためには下記のような進路があります。



国家試験合格後は、晴れて“臨床検査技師”として働くことができます。多くの臨床検査技師は、病院や検査センター等に就職します。

就職した施設で、担当する検査内容は異なりますが、日々の業務で研鑽を積み、さらに関連する認定資格などの取得に励む人も多くいます。

当院でも各種認定資格を取得しているスタッフが多数在籍しています。今回のかわら版では、当院検査部の認定資格取得状況について紹介します。

当院検査部の取得資格一覧

資格名	延べ人数	資格名	延べ人数
一級臨床検査士	2	認定HLA検査技術者	1
二級臨床検査士	39	認定臨床微生物検査技師	4
認定臨床化学・免疫化学 精度保証管理検査技師	1	感染制御認定臨床微生物検査技師	2
認定血液検査技師	2	国際細胞検査士	1
認定サイトメリー技術者	3	細胞検査士	4
認定染色体遺伝子検査師	1	超音波検査士	14
認定病理検査技師	1	遺伝子分析科学認定士 初級	1
認定心電検査技師	1	緊急臨床検査士	2
認定心電図専門士	4	佐賀県糖尿病療養指導士	3
認定輸血検査技師	4	医療情報技師	2
細胞治療認定管理士	2	肝炎医療コーディネーター	2
		電子顕微鏡二級技師	1

上の表は、当院検査部の臨床検査技師が取得している主な資格を一覧にしたものです。
一覧を見て、「たくさんの資格があるな」と思っていた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？
検査にはさまざまな分野があり、それぞれの学会*等の団体が認定する専門の資格がたくさんあります。
記載している資格より4つを抜粋し、紹介します。

※「学会」って何？

「学会」とは、同じ学問を専攻する学者や職種の人たちが、研究発表や知識・情報の共有のために設立された運営団体のことを言います。学会の活動は様々ですが、主に学会が主催となり資格認定のための試験が行われます。



超音波検査士



●どのような資格？

超音波検査には、心臓、腹部、血管などの種類があり、各超音波検査に特化した専門性の高い資格です。超音波に関する知識をはじめ、各分野の中で多くの症例を経験し、それらを生かして正確な診断の手助けを行うことができます。

●取得する際に必要なことは？

3年以上継続して、日本超音波医学会または日本超音波検査学会の会員であることです。また、指定された20症例のレポートの提出、超音波の原理、病態等の筆記試験に合格することが求められます。

●取得者の一言

試験はレポート提出、筆記試験とかなりハードルの高い資格となっていますが、当院では超音波検査に従事するスタッフ全員の取得を目指しています。



認定輸血検査技師



●どのような資格？

主に輸血医療に関する専門的知識・技術を有し、院内の輸血療法に中心的な役割として関わります。輸血の検査はもちろんのこと、安全な輸血医療を提供できるよう環境整備や教育活動を行います。

●取得する際に必要なことは？

臨床検査技師として5年かつ輸血検査3年以上の実務経験が必要です。また、資格の取得のためには筆記・実技試験に合格しなければなりません。試験を受験する前にはさまざまな勉強会への参加、指定された施設(病院)や血液センターでの研修も必要となります。

●取得者の一言

認定輸血検査技師の合格率は20%台と難しいですが、輸血検査に関わる知識を習得し、皆様により安全な輸血医療を提供できるように尽力いたします。

細胞検査士



●どのような資格？

患者さんから採取した検体(尿、唾液、痰など)を顕微鏡でみて、がん細胞などの異常な細胞を見つけ出す「細胞診検査」を行うために必要な資格です。細胞診検査は子宮がん検診でも行われています。

●取得する際に必要なことは？

臨床検査技師の国家資格を取得して1年以上の実務経験の後、一次試験(筆記)と二次試験(実技)の両方に合格することで資格取得できます。

●取得者の一言

合格率は25%程と難易度が高い試験ですが、細胞診検査に従事するためには必要不可欠な資格です。資格取得後も勉強会などに参加し、知識を深めています。



認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師

●どのような資格？

主に「血液検査データの品質を維持・管理して検査結果を提供する」ことを目的とした資格です。自施設、さらには地域で「いつでも、どこでも、検査データが保証された」医療の提供に貢献できるような活動をします。

●取得する際に必要なことは？

生化学・免疫検査の5年の実務経験が必要です。また、資格を取得するためには筆記試験に合格しなければなりません。受験に必要な研修や精度管理に関わる活動が必要になります。

●取得者の一言

検査データの品質に関わる幅広い知識が求められます。患者さん・医師などへ「正確で迅速な」検査結果の提供に努めています。



～編集後記～

今回は私たちが「臨床検査技師」について少しでも皆様は知っていただきたく、国家資格取得までの流れと各分野の専門資格について作成しました。国家資格を取得後も日々学習し、知識や技術を身につけるべく日々研鑽しております。微力ではありますが、臨床検査技師として少しでもより良い医療に貢献できるよう努めてまいります。

編集 北村・松浦・中尾・石隈・大枝